

=	令和5年第6回	(11月)	臨時会	=
=	令和5年第7回	(12月)	定例会	=
=	令和6年第1回	(2月)	臨時会	=

百条委員会の権限を
委任する議員提出議案が
採決されました。



令和6年2月16日に開催された令和6年第1回糸満市議会臨時会において、高嶺小学校移転改築事業の入札不調解明のための調査特別委員会の中間報告が行われました（右写真。報告書は市ホームページにて掲載しています）。また同委員会に地方自治法第100条第1項及び第98条第1項の権限を委任する決議も行われ、賛成多数にて可決されました。



高嶺小学校移転改築事業の入札不調解明のための
調査特別委員長 伊敷 郁子



令和5年第7回(12月)定例会

第7回定例会は、12月5日から12月22日までの18日間の日程で開催されました。同定例会には、市長から令和5年度一般会計補正予算(第7号)及び令和5年度一般会計補正予算(第8号)などの議案17件、報告1件の提出がありました。また、議員提出議案として、意見書等2件と金城敦議員に対する懲罰動議の提出がありました。議案等の処理結果については、12ページに掲載してありますので、御参照ください。

令和5年度一般会計補正予算(第7号)

本案は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ20億6441万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ352億860万円とするものです。主な事業は次のとおりです。

- 公立こども園施設等管理運営事業 288万円
- こども医療費助成事業 2716万円
- 重度心身障害者(児)医療費助成事業 1029万円
- 肉用牛優良繁殖雌牛ET活用事業 25万円
- 農村環境改善センター管理運営費 68万円
- 長増1号線整備事業 2465万円
- 公園管理費(経常分) 359万円
- 小学校管理総務費(経常分) 554万円

糸満市企業版ふるさと応援基金条例の制定について

本案は、「糸満市企業版ふるさと応援基金」を創設し、本市の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を推進する事業に、企業版ふるさと納税を活用することにより、市勢の発展に寄与することが期待されることから新たに条例を制定するものです。

糸満市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

本案は、令和6年1月から出産被保険者に係る産前産後期間の所得割保険税及び被保険者均等割保険税の軽減措置が講じられることを踏まえ、条例の一部を改正するものです。

糸満市手数料徴収条例の一部を改正する条例について

本案は、戸籍証明書等について、本籍地以外の市町村でも発行が可能となること等を踏まえ、条例の一部を改正するものです。

訴えの提起について(建物明け渡し等請求事件)

本案は、市営住宅の家賃を長期滞納している入居者について、再三にわたり請求してきまされたが入居者がこれに応じず、市営住宅の明け渡し、滞納家賃の支払い等を求める訴えを那覇地方裁判所に提起するため、地方自治法第96条第1項の規定により、議会の議決を求められたものです。

金城敦議員に対する懲罰動議

金城敦議員の一般質問休憩中において他の議員への発言に対し、公開の議場における陳謝を求め懲罰動議が提出され可決されました。

令和5年度一般会計補正予算(第8号)

本案は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ8億2305万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ361億1165万円とするものです。主

な事業は次のとおりです。
○ 住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金事業(7万円追加給付分) 5億9017万円

意見書 第7回定例会では計2件の意見書等を可決しました。

米軍のCV 22 オスプレイの墜落事故に関する意見書及び抗議決議	パンデミック条約締結及び国際保健規則改正に係る情報開示を求める意見書
あて先：内閣総理大臣、外務大臣、防衛大臣、沖縄及び北方対策担当大臣(意見書) 米国大統領、米国上院議長、米国下院議長、駐日米国大使、在日米軍兼第5空軍司令官、在沖米軍4軍調整官、在沖米軍総領事、在沖米海兵隊基地司令官、在沖米空軍第18航空団司令官(抗議決議)	あて先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、法務大臣、厚生労働大臣

令和5年第6回(11月)臨時会

第6回臨時会は、11月21日に開催され、市長から補正予算を含む議案9件、報告3件の提出がありました。議案等の処理結果については、12ページに掲載してありますので、ご参照ください。

物価高騰による給食費の値上げを検討しているか。
教育指導監 現在の食材価格が上昇していることは明白であり、現行の給食費では来年度以降、献立調整により適正な学校給食の提供が困難な事態となることが想定され、学校給食センター運営委員会でも説明している。児童生徒に栄養のバランスの取れた安全・安心な学校給食を提供していくため、給食費の改定を予定している。



給食費無償化までの保護者負担軽減対策を

円を5600円に改定し、差額800円となる。
金城 その分の増額を市で負担する考えはないか。
教育指導監 保護者負担軽減対策として差額分については市のほうで補填してほしい要望が多数あり、当分の間差額分については公費より負担していきたい。
金城 市が負担する期間はいつまでか。
教育長 国や県が掲げている学校給食費無償化が実現するまでということ、市長のほうにはお願いをしている。
金城 市長、お願いをされたが、市のほうで見ていただけるかどうか伺う。
市長 国や県が掲げている学校給食費無償化が実現するまでの間は市で負担していきたい。

給食費について



金城 一文 議員



市民サービスについて



金城 悟 議員



LCCを含めた海外航空路線の環境整備が進んだことで海外旅行がより身近なものと思われる。そこで伺う。①県旅券センター窓口において本市の直近3年間の申請数。②市民窓口においてパスポートの申請ができる県内市町村の数。③本市において窓口で旅券の申請はなぜできないのか。
市民健康部長 ①本市の直近3年間の申請数は、令和2年度168件、令和3年度187件、令和4年度525件である。②本市と那覇市を除く39市町村である。③これまで市民窓口での申請は発券まで日数が手続上、旅券センターでの申請に比べ受け取りが4日間遅くなることや、担

当職員の確保が厳しい状況等から実施していなかった。市民サービスの観点から現在沖縄県と来年度内の実施に向けて調整中である。
金城 今まで糸満市と那覇市が窓口申請をやっていないかった。那覇市は元々近いが、糸満市は距離がある。市民からこれだけニーズがあり、右肩上がりです。今LCCの飛行機も安くなってチケットが取れて、今ニーズが増えている。市民も申請手続は近くの窓口対応できるということで、次年度早めに着手していただければよろしくお願ひしたい。

身体障がい者の方がプールを利用するときにシャワー室で着替えてプールまで行くのに不便を感じている。浦添市にある、まじゅんらんどにはプール利用可能な車椅子が備え付けられているが西崎プールでも設置できないか。
建設部長 プールで利用可能な車椅子を確認したところ、シート生地が水はけのよいメッシュ生地や防水仕様となっている車椅子であり、浦添運動公園内のまじゅんらんどでは、プール及びサウナで使用している。西崎プールへの設置については高額であるため、指定管理者と調整を図り予算の状況を鑑みながら利用者調査を含め検討したい。

西崎プールについて



玉城 哲郎 議員



市役所でのパスポート申請が望まれる



新垣 勇太 議員



教育行政について

第7回目の調査特別委員会で出た新たな入札不調の原因を伺う。

教育部長 設計時における単価設定に査定率1回目約60%、2回目約80%を乗じて設定したことで、物価高騰への対応など社会情勢を十分に反映できなかつたと説明した。

新垣 入札不調のときに査定率を掛けていたというのを市長部局はわからなかつたのか。
副市長 2度入札不調があり、そのときは承知していない。
新垣 この答弁がかなり無責任だと思う。市長部局が予算を決めているはずで、査定率を入れる状況になつたのは市長部局があつたの予算しかとらないから、ない予算の中で査定



入札不調の再発防止を

しないと入札できず、それで査定率を掛けたのではないかと。2回目の入札に向けて市長と見積単価について単価のずれがあつたと説明したが査定率の話はしていない。
新垣 やはり予算ありきで建設するんだということであつたと、最初から建設できないよいうな感じになつてしまう。問題が明らかになつて、いや、私たちは知らなかつたと通すのではなく、今後こういふことがないようにするというのが市の答弁だと思ふ。高嶺小中一貫校だけの問題じゃないくらい予算を使つており、この問題を再発防止につなげるのは糸満市全体の工事に関わる。重々責任を持つて、責任の所在も含めて今後は議論しなければならぬ。しっかり対応してほしい。



平田 健人 議員



地域コミュニティーをつくる場所として公民館が大切なと考えるが、これからの幅広い層が利用しやすい場所を目指し、よりよくするための糸満市の考えについて

公民館にWiFi環境を整備するための費用のサポートがあるか伺う。

市長 携帯電話会社が販売している固定機器を設置している場合はWiFi環境を整備することは可能で、市民生活環境課の地域活性化支援事業補助金の公民館等施設整備事業の活用が可能である。補助率3分の2で限度額は20万円となつている。

平田 公民館にWiFi整備をするような利点があるかと考えており、オンライン教育やワークショップを公民館



新たな公民館の活用が望まれる

で開催できたり、地域住民に向けたウェブサイトや情報ポータル提供が可能になつたり市民の活動範囲が増えると思つている。今の子供たちももつと老若男女が集まれるような公民館になつてほしい。今、行政手続もウェブでの対応だつたりデジタル化していくと思ふので、それを私たちが教える立場になつて、もちろん逆もしかり先輩方からこれまでこの行事の話だつたりと教えてもらうことがたくさんあるのでそういう場としてWiFiの範囲が増えると思ふ。地域活性化支援事業補助金の活用とあつたが整備に係る費用は全額補助とし、新しい公民館の活用方法を発信することを提案する。



前田 潤 議員



会計年度任用職員の給与等について

総務省自治財政局財政課の令和5年11月10日事務連絡、令和5年度補正予算(第1号)に伴う対応等についてはどういふ内容か伺う。

総務部長 本事務連絡は、同補正予算(第1号)の概算についての閣議決定に伴う財政措置等を連絡するもので、常勤職員の給与改定が行われた場合における会計年度任用職員の給与について、常勤職員の給与改定に係る取扱いに準じて改定することを基本とされることに留意されたい、と示されている。

前田 会計年度任用職員は3月定例会で審議して、4月から給与を上げるということになつているが、総務省の通達

保育士不足の現状を伺う。
こども未来部長 沖繩県において保育士の確保が困難になりつつある状況を踏まえ、不足している保育士数を把握し、今後の保育士確保施策の基礎資料とするため、毎年4月1日時点の保育士不足数調査を実施している。本市でも令和5年4月1日時点の調査を実施しており、本市においては、保育士不足が原因で定員割れしている保育施設が16施設あり、不足している保育士数は計25人となっている。待機児童解消のため、保育士確保と定着に向けて取り組んでいく。
大城 先日、郁子議員、県議、市町村女性議員で保育士配置基準の見直しと公定価格の引

保育行政について



大城 むつみ 議員



保育士の処遇改善による
 人員確保が望まれる

上げの要請に行ってきた。国の配置基準は1、2歳児は50年以上、4、5歳児は70年以上据え置かれたままである。8時間保育を前提としているが、保育所の開所時間は11時間を超えている。長時間過密労働が大きな負担になり、このような労働環境に見合った処遇が保障されていないため、保育士の確保と定着が大きな問題となっている。悲惨な事故や虐待などを防止するためにも最低基準を少子化の現状時代に合わせて直ちに見直すべきだと思う。保育士へのアンケートによると現行の基準は保育士1人が受け持つ子供の数が多すぎて、心身の健康を損なうリスクが大きいと切実な声が寄せられている。待機児童解消、保育士確保に向けて早急の対策を希望する。

①進捗状況を伺う。②遊具の更新を進めていくとのことだが、その際はインクルーシブな遊具にしてほしいが見解を伺う。
建設部長 ①公園の施設整備には予算が伴うことから、財源確保に向けて関係機関と調整しているところである。②遊具を更新する際には遊具にインクルーシブな要素を取り入れることは可能だと思っております。更新の実施設設計の際には検討していきたい。
伊敷 世田谷区砧公園を見てきて、障がいのある子供を特別扱いするのではなく、誰でも当たり前のように利用でき楽しめる公園ということで多様な意見の聴取を行い、様々

インクルーシブ公園について



伊敷 郁子 議員



誰でも楽しめる公園整備を

な遊具を設置している。何より指定管理者の公園利用者に対する心配りに感動した。常に利用者の意見を聞き、障がいがあってもなくても楽しめるようにいろいろな行事を企画したり、落ち葉も遊具の1つとして子供の自由な遊びを応援している姿勢はこの地域で子育てをすることの楽しさを教えてくれているように思った。公園の管理は草刈りや掃除、整備だけではなく、その自治体がどのような視点で市民に向き合っていくかということも考慮すべきと考えるが見解を伺う。
建設部長 公園利用者に対する心配りはとても大切だと思う。今後は公園行政に対して気を引き締めて取り組んでいきたい。

買戻し特約の登記がされていないのは市のミスなのか、相手側の司法書士のミスなのか見解を伺う。
総務部長 移転登記のみ行い、買戻し特約の登記を行わなかったのは市側のミスである。
金城 なぜ今回の物件は買戻しをしなかったか。
総務部長 売買契約書第12条において、1風俗営業等の利用、2暴力団事務所等、3無差別大量殺人を行った団体の事務所等、4廃棄物処理の用の4つの利用を禁止しており、第14条でこれに違反したとき買戻すことができることされており、現在それができないことから買戻しは行っていない。
金城 それが大きな問題であ

市有地(糸満1943番37)の処分について



金城 敦 議員



①内容。②期間を伺う。

市長 ①水産庁において水産庁所管の漁業取締船がこれまで係留していた糸満漁港北地区内岸壁に、令和4年10月高度衛生管理型荷捌施設の開設に伴い係留できなくなったことから、同漁港内に新たに大型化する漁業取締船の係留岸壁及び泊地しゅんせつ整備に伴い、発生するしゅんせつ土砂の受入れ場所を公有水面の埋立てにより確保するものである。埋立面積としては約5万8000平米を予定しており、整備された土地を陸上養殖の水産関連施設、漁業用作業保管施設、運動施設、イベント広場、臨時駐車場、ハーレー舟及び関連資料展示施設

糸満漁港高干瀬地区周辺の埋立計画について



西平 賀雄 議員



破損した道路護岸

等の糸満市公共用地としての利用を図っていく予定で検討している。②水産庁としては新規の取締船を令和10年度より供用したいとの意向から、それと整合する埋立申請の調整を行っているところである。

西平 旧ボウリング場の北側の道路、一部岸壁が決壊しているのので、早めに整備するよう、この埋立計画の中でできないか申し上げたが、計画区域がこのボウリング場北側まで入っていないということ聞いています。この道路について今後どう考えているか。

建設部長 当該破損した道路護岸の改修については、水産庁の埋立事業地内における糸満市で整備予定の道路整備と一本化して、一緒に整備していきたいと考えている。

旧南部病院撤退後、救急車の要請から救急病院までの到着時間が地域によっては大変遅くなっているが救急搬送時間を短縮するための取組を伺う。

消防長 隊員の即時の迅速な出動態勢を整えており傷病者の居場所、搬送順路を把握したシステムの活用、走行訓練、地理調査等も行っている。また、定期的に車両や資機材の更新を行い消防活動の効率化、迅速化や安全性を高め、特に令和5年6月に納車した水難救助車の活用により活動の迅速化を図っており、総合的な救急搬送時間短縮の取組を行っている。

山城 救急体制の弱い地域に

救急搬送について



山城 涉 議員



病院から遠い地域に対応する救急医療対策が望まれる

住んでいる者として一言言わせてほしい。防災危機管理センターを南部病院等に置いて救急医療の整った診療所を設置できないか。どこからお金を持ってくるかという、基準財政需要額のお金と消防費の予算額の残、これをどうにかここに回す発想がないか。

総務部長 基準財政需要額に算入される経費は各自自治体の実経費を算入しているものではないことから、予算の各款と比較することは適当ではなく、消防費の基準財政需要額と予算額の差を未利用財源として捉え、それを別事業に活用できるというものではない。

山城 できるだけいろいろ勉強して、どうか三和地区の距離が前進できるようなことを一生懸命勉強して再度挑んでいく。

中高一貫校について



大田 守 議員

沖縄水産高校への附属中学校の設置について伺う。

教育指導監 設置者は沖縄県になる。県に確認したところ、中高一貫の編成計画では令和13年度までのもので沖縄水産高校を中高一貫にする予定はないとのことである。

大田 中高一貫校は附属型と連携型があると思うが、違いを御存じか。

教育指導監 附属型は高校の中に中学校が設置されている。連携型は高校の外に中学が設置され、連携して中高一貫教育を進めるといふものである。

大田 県が考えていないという形であれば、糸満市の教育委員会として連携型を進める気はないか。

令和5年 第6回臨時会議案等処理結果

Table with 3 columns: 事件番号, 件名, 議決結果. Lists items 96-102 with their respective titles and outcomes.

Table with 3 columns: 事件番号, 件名, 議決結果. Lists items 103-105 with their respective titles and outcomes.

令和5年第6回臨時会議案等に対する議員の賛否一覧(全会一致を除く)

※ [○]: 賛成 「×」: 反対 「欠」: 欠席 「除」: 除斥 「退」: 退席 「-」: 議場に不在 「議」: 議長(議長は可否同数の場合を除き、表決には加わりません) 糸満市議会議員条例定数 21人 ※【会派名略称】 糸保: 糸保改 兼城: 兼城クラブ 公明: 公明党 市翔: 市翔クラブ 共産: 日本共産党 各市: まっすぐ市民の会 未来: 未来糸満 結び: 結びの会 良保: 良保会 無: 無会派

Large table showing voting results for items 101-105. Columns include item name, date, decision, and 21 columns for individual members (議員1-21) with their voting status.

令和5年 第7回定例会議案等処理結果

Table with 3 columns: 事件番号, 件名, 議決結果. Lists items 105-121 with their respective titles and outcomes.

Table with 3 columns: 事件番号, 件名, 議決結果. Lists items 17-16 with their respective titles and outcomes.

令和5年第7回定例会議案等に対する議員の賛否一覧(全会一致を除く)

※ [○]: 賛成 「×」: 反対 「欠」: 欠席 「除」: 除斥 「退」: 退席 「-」: 議場に不在 「議」: 議長(議長は可否同数の場合を除き、表決には加わりません) 糸満市議会議員条例定数 21人 ※【会派名略称】 糸保: 糸保改 兼城: 兼城クラブ 公明: 公明党 市翔: 市翔クラブ 共産: 日本共産党 各市: まっすぐ市民の会 未来: 未来糸満 結び: 結びの会 良保: 良保会 無: 無会派

Large table showing voting results for items 17, 16, and 15. Columns include item name, date, decision, and 21 columns for individual members (議員1-21) with their voting status.

令和6年第1回臨時会議案等に対する議員の賛否一覧(全会一致を除く)

※ [○]: 賛成 「×」: 反対 「欠」: 欠席 「除」: 除斥 「退」: 退席 「-」: 議場に不在 「議」: 議長(議長は可否同数の場合を除き、表決には加わりません) 糸満市議会議員条例定数 21人 ※【会派名略称】 糸保: 糸保改 兼城: 兼城クラブ 公明: 公明党 市翔: 市翔クラブ 共産: 日本共産党 各市: まっすぐ市民の会 未来: 未来糸満 結び: 結びの会 良保: 良保会 無: 無会派

Table showing voting results for item 1. Columns include item name, date, decision, and 21 columns for individual members (議員1-21) with their voting status.